

2025(令和7年)

8.1

No.1558

毎月1日・15日発行

広報

さがみはら

ともしびに乗せ つなぐ祈り

特集

戦後80年
平和への願い

4面 通院・入院の医療費の自己負担分を助成

5面 児童扶養手当の現況届提出を

写真 8月16日の伝統行事 小倉橋灯ろう流し。詳しくは7面へ



市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…

市コールセンター ☎042-770-7777 FAX 042-770-7766
8時～21時 年中無休 ※品質向上のため、通話を録音しています。

市の人口
世帯

人口 722,245人(319減) 世帯 351,236世帯(90増)

男 359,164人
女 363,081人

令和7年7月1日現在。()は前月との増減。
令和2年国勢調査に基づく推計人口

戦後80年 平和への願い



第二次世界大戦の終結から今年で80年。当時を知る人が少なくなり、記憶の伝承が課題となっています。今もなお、世界各地では争いが起こり、誰もが戦争と無関係ではられません。特集では、平和のために活動している人やイベントを紹介します。

☎国際課 ☎042-707-1569

本市は核兵器のない平和な世界を目指す平和首長会議に加盟しています

語り継ぐ体験、受け継ぐ思い

平和のための活動を始めたきっかけ

西倉(右) 保険の仕事をしていただけで、定年後に年金相談員として30年間、日本全国を飛び回って、たくさんの人に感謝されてね。そのかわり、自分の体験を話すことがあった。そうしていたら10年ほど前に、新宿の平和祈念展示資料館でシベリア抑留体験の語り部をしてほしいと依頼された。自分でできることならなんでもするつもりで引き受けたよ。

吉田(左) 祖母からシベリア抑留されたという祖母のおじの話を聞いていて、戦争の話に関心を持ち、映画鑑賞会で『はだしのゲン』を見たり、友人とイベントに参加したりしていました。市民まつりの原爆パネル展を見ていたときに、丸山さん*に声をかけてもらって、市内で開催している講演会や市民平和のつどいに参加するようになりました。

*相模原原爆被災者の会会長。3面下部掲載の講演会にも参加

自分にとっての戦争

西倉 若いころは常にそういうもんだ(戦争に行くものだ)と覚悟していた。(国のために死ぬことが)当然と、そう教えられてたからね。だけど、あっちゃいけないのだよ。人が人を殺す。とんでもないことだよ。女性も子どもも死んでいく。なくさなくちゃいけない。

吉田 沖縄戦をテーマに、遺構見学や沖縄出身の学生との対話会などを企画・開催しています。この活動で韓国の大学生などとの交流も広がりました。他にはウクライナ侵攻取材したジャーナリストの講演会を開催したり、パレスチナ問題の動画を鑑賞したり、留学生と話し合ったりなど。自分や周囲にとっては、過去に日本で起こった戦争より、今世界で起こっている戦争の方が、テレビなどで情報を得られる分、危機感があるかも。当時を知る人や報道などが少なくなり、80年前の戦争についてのリアルな声が遠のいてきていると感じます。



よしだ たけと
吉田武人さん(中央区在住・23歳)

令和4年から、市が主催する「市民平和のつどい実行委員」を務める。ジャーナリストを志し、国内の他大学だけでなく、韓国の大学生とも交流を広げ、ウクライナ侵攻や沖縄戦、朝鮮戦争等の幅広いテーマで講演会などを企画・開催している

インタ
市民平和のつどい
実行委員の大学生

戦争の記憶に触れ、平和について考えてみませんか

戦後80年 江成常夫写真展 沈黙の伝言

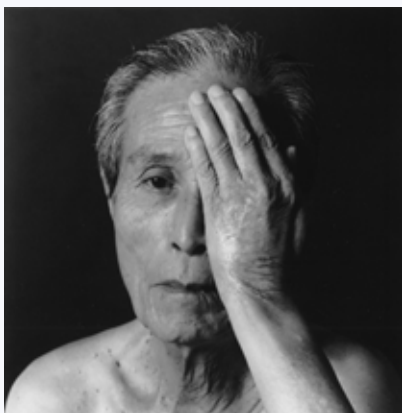
沖縄戦の場となったガマ(洞窟)と原爆被害を受けた広島・長崎の被爆者などの写真約50点を展示

☎8月2日(出)~24日(日)(水曜日を除く)10時~18時

☎相模原市民ギャラリー



『沖縄県庁壕』



『谷口稜嘩』

☎相模原市民ギャラリー ☎042-776-1262

市ゆかりの写真家の作品展です。相模原駅改札から1分のギャラリーで写真鑑賞しませんか

江成常夫さん(本市出身、写真家)

半世紀にわたり「負の昭和」をテーマに写真を撮り続ける。作品は国内外で高く評価され、市だけでなくアメリカの歴史博物館などにも収蔵されている



関連イベント ※希望者は直接会場へ

江成常夫さんのギャラリー・トーク

作品解説や込めた思い、制作時についてなどを語る

☎8月9日(出)14時~15時

フォトシティさがみはら25周年記念対談

市総合写真祭の創設当時から、江成常夫さんと共に尽力してきた伊藤俊治さん(東京芸術大学名誉教授)との対談

☎8月24日(日)10時30分~12時



詳しくはこちら

戦後80年 平和への願い

第二次世界大戦の終結から今年で80年。当時を知る人が少なくなり、記憶の伝承が課題となっています。今もなお、世界各地では争いが起こり、誰もが戦争と無関係ではられません。特集では、平和のために活動している人やイベントを紹介します。

国際課 ☎042-707-1569



本市は核兵器のない平和な世界を目指す平和首長会議に加盟しています

語り継ぐ体験、受け継ぐ思い

平和のための活動を始めたきっかけ

西倉(右) 保険の仕事をしていたんだけど、定年後に年金相談員として30年間、日本全国を飛び回って、たくさんの人に感謝されてね。そのかわり、自分の体験を話すことがあった。そうしていたら10年ほど前に、新宿の平和祈念展示資料館でシベリア抑留体験の語り部をしてほしいと依頼された。自分でできることならなんでもするつもりで引き受けたよ。

吉田(左) 祖母からシベリア抑留されたという祖母のおじの話を聞いていて、戦争の話に関心を持ち、映画鑑賞会で『はだしのゲン』を見たり、友人とイベントに参加したりしていました。市民まつりの原爆パネル展を見ていたときに、丸山さん*に声をかけてもらって、市内で開催している講演会や市民平和のつどいに参加するようになりました。

*相模原原爆被災者の会会長。3面下部掲載の講演会にも参加

自分にとっての戦争

西倉 若いころは常にそういうものだ(戦争に行くものだ)と覚悟していた。(国のために死ぬことが)当然と、そう教えられてたからね。だけど、あっちゃいけないものだよ。人が人を殺す。とんでもないことだよ。女性も子どもも死んでいく。なくさなくちゃいけない。

吉田 沖縄戦をテーマに、遺構見学や沖縄出身の学生との対話会などを企画・開催しています。この活動で韓国の大学生などとの交流も広がりました。他にはウクライナ侵攻取材したジャーナリストの講演会を開催したり、パレスチナ問題の動画を鑑賞したり、留学生と話し合ったりなど。自分や周囲にとっては、過去に日本で起こった戦争より、今世界で起こっている戦争の方が、テレビなどで情報を得られる分、危機感があるかも。当時を知る人や報道などが少なくなり、80年前の戦争についてのリアルな声が遠のいてきていると感じます。

インタビュー

市民平和のつどい 実行委員の大学生



よしただ 吉田 武人さん(中央区在住・23歳)

令和4年から、市が主催する「市民平和のつどい実行委員」を務める。ジャーナリストを志し、国内の他大学だけでなく、韓国の大学生とも交流を広げ、ウクライナ侵攻や沖縄戦、朝鮮戦争等の幅広いテーマで講演会などを企画・開催している

100歳の語り部



にしくら 西倉 勝さん(南区在住・100歳)

平成29年から、平和祈念展示資料館(新宿区西新宿)で、自身のシベリア抑留体験の語り部として活動。令和4年公開の映画『ラーゲリより愛を込めて』にもアドバイザーとして関わるなど、現在も自身の体験を伝える活動を続けている

西倉さんの戦争体験「シベリア抑留を生きぬいて」 ※市への寄稿を要約

シベリアに抑留された人は約60万人。3年から11年の抑留で、1割に上る約6万人が異国の地で命を落としました。

19歳で徴兵され戦争へ

昭和20年1月15日、故郷の新潟県で入隊し、月末には朝鮮北部へ。ソ連戦に備えた陣地作りも未完成のまま、8月には終戦を知らされ、銃や弾薬などを回収するため集まるよう言われました。従わねば射殺されるとうわさが飛び交い、死を覚悟して自決用の手榴弾を胸に目的地へ向かいました。

仮収容所に約3週間滞在後、「帰国させる」と言われ、200kmの道のりを10日間野宿しながら行軍しました。到着後、貨車に乗せられ、北へ向かっていることが分かると、あちらこちらから悲鳴が上がりました。家畜同然に移送され、4日後に到着したのはシベリアでした。



ラーゲリ(収容所)での過酷な強制労働と市民どのふれあい

地面がコンクリートのように固く凍てつく寒さの中、銃を持った兵士に監視され、道路工事や農作業などに従事しました。眠るときは3人で1人1枚の毛布を重ねて温め合いました。食事は1日1食わずかな黒パンと具の少ないスープ、ノルマを達成できないとさらに減られることも。寒さや飢え、過酷な肉体労働で皆衰弱していき、自分も39度の高熱を出して倒れ、急性胸膜炎で半年近く野戦病院に入院しましたが、幸い一命を取り留めました。

温かなつながりもありました。市民宅に派遣されたとき、その家の女性がジャガイモのバター炒めを作ってくれました。それがおいしかったことが今でも忘れられません。帰国を許されたのは昭和23年。3年7カ月ぶりに日本へ戻りました。



平和をつないでいくために

西倉 終戦のかなり後になってスターリンの極秘指令が公開された。すでに戦争は終わっているのに、コムソモリスク(現ロシア極東部)の建設現場(自分たちが連れていかれた場所)に、1万5,000人が連れていかれることが決定していた。当時現地にいた自分たちは何も分からないまま、国家にたくさんの人の運命が決められていた。個人が戦争をなくすなんて難しい。だけど自分ができることをやらなきゃ何も変わらない。声を上げずにいられないんだよ。戦争はだめだ、けしからんってね。国連、特に常任理事国がもっとしっかりしてほしい。

吉田 知ることが大事なのかなって思います。今の技術も使って、当時の写真などもどんどん共有して。オンラインで交流もできるんじゃないかと。民間同士が交流を持って友達になることも重要だと思います。市内にも外国から来た人はたくさんいるけど、あまりスムーズに交流できていないと感じます。知り合う場も作ればなど。

西倉 シベリア抑留中の話をすると、ジャガイモのバター炒めをふるまってくれたママさんの話をいつもしている。国家が冷酷でも温かい人たちはいる。そこにこそ生きていることの幸せを思う。若い人にも知ってほしい。吉田さんのような若者がどんどん外国へ行くべきだよ。市民外交でね、からまった糸がほぐれることを祈っています。

戦争の記憶に触れ、平和について考えてみませんか

戦後80年 江成常夫写真展 沈黙の伝言

沖縄戦の場となったガマ(洞窟)と原爆被害を受けた広島・長崎の被爆者などの写真約50点を展示

8月2日(土)～24日(日)(水曜日を除く) 10時～18時

相模原市民ギャラリー



『沖縄県庁壕』



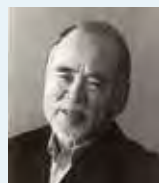
『谷口稜暉』

相模原市民ギャラリー ☎042-776-1262

市ゆかりの写真家の作品展です。相模原駅改札から1分のギャラリーで写真鑑賞しませんか

江成常夫さん(本市出身、写真家)

半世紀にわたり「負の昭和」をテーマに写真を撮り続ける。作品は国内外で高く評価され、市だけでなくアメリカの歴史博物館などにも収蔵されている



関連イベント ※希望者は直接会場へ

江成常夫さんのギャラリー・トーク

作品解説や込めた思い、制作時についてなどを語る

8月9日(土) 14時～15時

フォトシティさがみはら25周年記念対談

市総合写真祭の創設当時から、江成常夫さんと共に尽力してきた伊藤俊治さん(東京芸術大学名誉教授)との対談

8月24日(日) 10時30分～12時



詳しくはこちら

市民平和のつどい

講演会 戦後80年 戦争体験・記憶の継承

今を生きる戦争体験者によるシベリア抑留や被爆の実相などについての講演

8月30日(土) 14時～16時

あじさい会館

280人(申込順)

8月5日～27日に、☎で市コールセンターへ

☎042-770-7777

講演者

西倉 勝さん(シベリア抑留体験の語り部)
丸山 進さん(相模原原爆被災者の会会長)
など



丸山 進さん

相模原原爆被災者の会

令和6年にノーベル平和賞を受賞した日本原水爆被害者団体協議会の構成団体。被爆当事者の体験談など、平和のための活動に取り組む

ヒロシマ「原爆の絵」展

被爆体験証言者と広島市立基町高校の生徒が共同制作した絵画(複製)を展示

8月31日(日)まで

図書館(中央区)

被爆体験のお話

8月13日(火) 15時30分～16時30分

図書館(中央区)

※希望者は直接会場へ

核兵器と戦争に関する16の問い展

16の問いかけを通じて、核兵器のことを考えるポスターを展示

8月2日(土)～14日(月)

あじさい会館

本市は「核兵器廃絶平和都市宣言」都市として、さまざまな催しをしています。

詳しくはこちら▶



国際課 ☎042-707-1569

平和・原爆ポスター展

昨年度の平和ポスターコンテスト入賞作品と平和を学ぶポスターを展示

8月2日(土)～24日(日)

相模原市民ギャラリー

平和を願って黙とうを

戦没者を追悼し、世界恒久平和を祈るため、1分間の黙とうをお願いします。

広島 8月6日(火) 8時15分

長崎 8月9日(土) 11時2分

終戦 8月15日(金) 12時

民生福祉課 ☎042-851-3170



西倉さんの戦争体験「シベリア抑留を生きぬいて」※市への寄稿を要約

19歳で徴兵され戦争へ

昭和20年1月15日、故郷の新潟県で入隊し、月末には朝鮮北部へ。ソ連戦に備えた陣地作りも未完成のまま、8月には終戦を知らされ、銃や弾薬などを回収するため集まるよう言われました。従わねば射殺されるとうわさが飛び交い、死を覚悟して自決用の手榴弾^{しゅりゅうだん}を胸に目的地へ向かいま

した。
仮収容所に約3週間滞在後、「帰国させる」と言われ、200kmの道のりを10日間野宿しながら行軍しました。到着後、貨車に乗せられ、北へ向かっていることが分かります、あちらこちらから悲鳴が上がりました。家畜同然に移送され、4日後に到着したのはシベリアでした。



ラーゲリ(収容所)での過酷な強制労働と市民とのふれあい

地面がコンクリートのよう固く凍てつく寒さの中、銃を持った兵士に監視され、道路工事や農作業などに従事しました。眠るときは3人で1人1枚の毛布を重ねて温め合いました。食事は1日1食わずかな黒パンと具の少ないスープ、ノルマを達成できないとさらに減らされることも。寒さや飢え、過酷な肉体労働で皆衰弱していき

ました。自分も39度の高熱を出して倒れ、急性胸膜炎で半年近く野戦病院に入院しましたが、幸い一命を取り留めました。
温かなつながりもありました。市民宅に派遣されたとき、その家の女性がジャガイモのバター炒めを作ってくれました。それがおいしかったことが今でも忘れられません。

帰国を許されたのは昭和23年。3年7か月ぶりに日本へ戻りました。



シベリアに抑留された人は約60万人。3年から11年の抑留で、1割に上る約6万人が異国の地で命を落としました。

ビュー

100歳の語り部



にしくら まさる
西倉 勝さん(南区在住・100歳)

平成29年から、平和祈念展示資料館(新宿区西新宿)で、自身のシベリア抑留体験の語り部として活動。令和4年公開の映画『ラーゲリより愛を込めて』にもアドバイザーとして関わるなど、現在も自身の体験を伝える活動を続けている

平和をつないでいくために

西倉 終戦のかなり後になってスターリンの極秘指令が公開された。すでに戦争は終わっているのに、コムソモリスク(現ロシア極東部)の建設現場(自分たちが連れていかれた場所)に、1万5,000人が連れていかれることが決定していた。当時現地にいた自分たちは何も分からないまま、国家にたくさんの人の運命が決められていた。個人が戦争をなくすなんて難しい。だけど自分ができることをやらなきゃ何も変わらない。声を上げずにいられないんだよ。戦争はだめだ、けしからんってね。国連、特に常任理事国がもっとしっかりしてほしい。

吉田 知ることが大事なのかなって思います。今の技術も使って、当時の写真などもどんどん共有していって。オンラインで交流もできるんじゃないかと。民間同士が交流を持って友達になることも重要だと思います。市内にも外国から来た人はたくさんいるけど、あまりスムーズに交流できていないと感じます。知り合う場も作ればなど。

西倉 シベリア抑留中の話をするとき、ジャガイモのバター炒めをふるまってくれたママさんの話をいつもしている。国家が冷酷でも温かい人たちはいる。そこにこそ生きていることの幸せを思う。若い人にも知ってほしい。吉田さんのような若者がどんどん外国へ行くべきだよ。市民外交でね、からまった糸がほぐれることを祈っています。

市民平和のつどい

講演会 戦後80年 戦争体験・記憶の継承

今を生きる戦争体験者によるシベリア抑留や被爆の実相などについての講演
時8月30日(土)14時～16時
会あじさい会館
定280人(申込順)
申8月5日～27日に、☎で市コールセンターへ
☎042-770-7777

講演者

西倉 勝さん(シベリア抑留体験の語り部)
丸山 進さん(相模原原爆被災者の会会長)など



丸山 進さん

相模原原爆被災者の会

令和6年にノーベル平和賞を受賞した日本原水爆被害者団体協議会の構成団体。被爆当事者の体験談など、平和のための活動に取り組む

ヒロシマ「原爆の絵」展

被爆体験証言者と広島市立基町高校の生徒が共同制作した絵画(複製)を展示
時8月31日(日)まで
会図書館(中央区)
被爆体験のお話
時8月13日(水)15時30分～16時30分
会図書館(中央区)
※希望者は直接会場へ

核兵器と戦争に関する16の問い展

16の問いかけを通じて、核兵器のことを考えるポスターを展示
時8月2日(土)～14日(木)
会あじさい会館

本市は「核兵器廃絶平和都市宣言」都市として、さまざまな催しをしています。

詳しくはこちら▶



平和・原爆ポスター展

昨年度の平和ポスターコンテスト入賞作品と平和を学ぶポスターを展示
時8月2日(土)～24日(日)
会相模原市民ギャラリー

平和を願って黙とうを

戦没者を追悼し、世界恒久平和を祈るため、1分間の黙とうをお願いします。



広島 時8月6日(水)8時15分
長崎 時8月9日(土)11時2分
終戦 時8月15日(金)12時

図生活福祉課☎042-851-3170

問国際課☎042-707-1569



HOT Info

さがみはら



市庁は
こちらから



イベントなどの開催状況は随時ご確認を
中止や延期の場合あり。
開催状況は、市庁などで確認を



あなたの声を市政に ご意見をお寄せください

意見募集 市立児童クラブの今後の運営について

子どもたちが安全・安心に過ごせる放課後の居場所の確保に向けた、市立児童クラブの運営の見直し案について意見を募集するものです。

☎放課後児童対策課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター(橋本・城山・中央6地区・大野南を除く)・出張所・公民館(沢井を除く)・図書館、公文書館など(市庁にも掲載)

意見の提出 8月31日までに、直接か郵送、FAX、☎に住所、氏名、電話番号、意見を書いて、放課後児童対策課へ 〒252-5277中央区中央2-11-15

☎042-707-7273 FAX 042-754-5112 ☐houkago@city.sagamihara.kanagawa.jp ※二次元コードからも可

結果の公表 意見の概要や市の考え方について、市庁などで公表予定



▲詳しくはこちら

本市の市立児童クラブの課題

- 待機児童数が157人(令和7年5月時点)
- 受け入れ年齢が小学校3年生までにとどまっている(一部クラブ除く) など



市営住宅入居者募集

年2回の定期募集(5月、11月)のほかに、原則、抽選なし・先着順で入居が可能な住宅を対象とした随時募集です。

☎次の全てに該当する人

申込者 ●市内に1年以上住んでいる18歳以上

世帯 ●夫婦か親子を主体とした家族 ●世帯の月収額が15万8,000円(高齢者世帯などは21万4,000円)以下

申込者と同居する親族の全員

- 住宅に困っている理由がある ●住宅を所有していない
- 市税などの滞納がない(分割納付中も滞納とみなす)
- 暴力団員でない(現在、同居している親族を含む)

※住宅によって、別途条件あり。詳しくはお問い合わせを

☎8月13日～令和8年1月30日に、☎で住宅課へ ☎042-769-8256



田名塩田団地

住宅名		間取り	入居人数	募集戸数
一般世帯向け住宅(6戸)				
緑 区	内郷住宅(若柳)	3DK	4人以上	1
	東団地(相生)	2DK	2人以上	1
中央区	東第2住宅(相生)	3DK	4人以上	1
	田名塩田団地	2DK	2人以上	3



通院・入院による医療費の自己負担分を助成します

保険診療による医療費の自己負担分の助成を受けるには、医療証の申請が必要です。医療証を持っていない人は申請してください。

制 度	受給資格		助成内容	所得制限	問い合わせ
こども	高校生世代(18歳になった年度末)までの子ども		通院・入院・調剤の全額を助成 ※中学生以上(市民税非課税世帯を除く)の通院は、1回当たり500円を超える額を助成。入院・調剤は全額を助成	中学生まで→なし 高校生世代→あり	こども医療証専用ダイヤル ☎042-776-5601
ひとり親家庭等	次のいずれかに該当する子ども(原則、18歳になった年度末まで)とその養育者	●母子・父子家庭 ●父か母に重度の障害がある ●父母がいない家庭 など	通院・入院・調剤の全額を助成	あり	子育て給付課 ☎042-704-8908
重度障害者	次のいずれかに該当する人(65歳以上で新規に右記の障害程度に該当した人は除く)	●身体障害者手帳1級、2級 ●IQ35以下 ●身体障害者手帳3級でIQ50以下 ●精神障害者保健福祉手帳1級、2級		なし ※令和8年10月からはあり(特別障害者手当に準じたもの)	高齢・障害者支援課 ☎042-769-8355

助成対象にならないもの

- 他の公費負担医療制度を受けられる医療費
- 健康保険から高額療養費・家族療養付加金として支給される金額
- 保険診療以外の医療費
- 入院時食事代 など

重度障害者医療費助成医療証(㊦医療証)を9月下旬に送付

㊦現在、同医療証の交付を受けていて、10月以降も継続して助成対象であることが確認できた人

※1級か2級の精神障害者保健福祉手帳を持っている人で、8月・9月に手帳の有効期間が切れる場合は、忘れずに手帳の更新手続きを

☎高齢・障害者支援課☎042-769-8355



平和を願って

市慰霊塔への新規合祀者を募集

☎希望する戦没者の遺族

※詳しくは、お問い合わせください。

☎8月29日までに、直接、生活福祉課へ

市慰霊塔参拝のために敷地を開放

戦没者を追悼、平和を祈念することを目的に開放します。


☎8月15日(金)11時30分～12時30分(雨天中止)

☎市慰霊塔

※希望者は直接会場へ



☎生活福祉課☎042-851-3170



ひとり親家庭などの子育て中の人へ 児童扶養手当の現況届提出を

児童扶養手当の認定を受けている人


提出期限 8月31日

- 現況届は必ず本人が記入し、郵送してください。
- 支給停止中の人でも提出が必要です。
- 現況届を提出していないと、**手当を受けられなく**なります。

※詳しくは、7月末ごろから順次送付している通知をご覧ください。


児童扶養手当の申請が済んでない人


早めに窓口で申請してください。

 父子・母子家庭か、父母に代わって児童を養育している人


対象期間 児童が18歳になった日以後の最初の3月31日まで
(一定以上の障害がある児童は20歳の誕生日の前日まで)

必要書類 市冊で確認してください。

 必要書類を持って、直接各子育て支援センターへ




☎市コールセンター ☎042-770-7777



障害のある人や介護・養育をしている人へ 各手当の申請を


障害児福祉手当・特別障害者手当

 在宅で、常時介護を必要とする重度の障害児・者(所得制限あり)

手当(月額)

障害児福祉手当＝1万6,100円 特別障害者手当＝2万9,590円

特別児童扶養手当

 次の全てに当てはまる人(所得制限あり)

- 公的年金を受給していない
- 精神、知的か身体障害(内部障害を含む)などで、政令に定める程度以上の障害のある20歳未満の子どもを養育している

手当(月額)

重度(1級)＝5万6,800円 中度(2級)＝3万7,830円

※申請方法など詳しくは、住んでいる地区の担当課へお問い合わせください。

窓口・問い合わせ	
緑高齢・障害者相談課	☎042-775-8810
城山福祉相談センター	☎042-783-8136
津久井高齢・障害者相談課	☎042-780-1412
相模湖福祉相談センター	☎042-684-3215
藤野福祉相談センター	☎042-687-5511
中央高齢・障害者相談課	☎042-769-9266
南高齢・障害者相談課	☎042-701-7722



マイナンバーカード 申請サポート出張窓口

予約・持ち物不要
申請用写真を無料撮影

市内の商業施設などで、マイナンバーカードの申請をサポートします。

日にち	会 場
8月6日(水)	陽光台公民館
8月9日(土)	ポーノ相模大野(南区相模大野)
8月19日(火)	相模湖公民館
8月22日(金)	新磯公民館
8月24日(日)	ニトリモール相模原(南区大野台)
8月27日(水)	青根公民館★
8月30日(土)	アリオ橋本(緑区大山町)
9月2日(火)	上鶴間公民館
9月6日(土)	イトーヨーカドー古淵店(南区古淵)
9月11日(水)	青野原出張所●◆ 鳥屋地域センター■◆
9月17日(水)	城山公民館
9月21日(日)	ポーノ相模大野(南区相模大野)
9月24日(水)	大野北公民館
9月28日(日)	ロイヤルホームセンター相模原橋本店(緑区西橋本)


時10時～17時(●は9時30分～11時30分、■は14時30分～16時30分)


 市内か町田市に住民登録がある本人

 定各200人(先着順。★は100人、◆は各50人)

※希望者は直接会場へ。受け取り方法は、後日郵送される交付通知書を参照


申請・受け取りで2回出向く手間がない
相模原駅マイナンバーカード申請特設
窓口についてはこちら▶





マイナンバー
PRキャラクター
マイナちゃん

☎マイナンバーカード普及促進室 ☎042-769-8309





健康づくり普及員養成講座〈全6回〉

地域で健康づくりをするボランティア活動に必要な、基本知識を学びます。


こんなことを学びます

- 健康づくり普及員とは
- 市の健康づくり
- 健康のための運動や食事
- 地区活動体験 など

 市内在住で、受講後に普及員として活動する意欲のある人


 9月5日までに、☎で健康増進課へ。二次元コードからも

可 ☎042-769-8274



回	日にち	時 間	場 所
1★	9月30日(火) 10月1日(水)	13時30分～15時	ウェルネスさがみはら 南保健福祉センター
2★	10月17日(金) 10月23日(木)		ウェルネスさがみはら 南保健福祉センター
3	11月～令和8年1月(地区活動体験1回)	午前中	各公民館など
4★	12月10日(火) 12月12日(金)	14時～15時30分	ウェルネスさがみはら 南保健福祉センター
5	8年1月20日(火)	13時30分～16時	ウェルネスさがみはら
6★	8年1月30日(金) 8年2月12日(木)	13時30分～15時30分	ウェルネスさがみはら 南保健福祉センター

※★は申し込み時に会場を選択




学ぶ 支える 認知症

認知症かもしれないと思ったら


- 早めに地域包括支援センターに相談を


本人や家族が困っていることなどを家庭訪問で確認。症状に合った対応をアドバイスしながら、医療機関の受診や介護保険などのサービスの利用につなげていくために、集中的に支援します。

 認知症があるか認知症の疑いがあり、在宅生活している人やその家族

- 認知機能を気軽にチェック

タッチパネル式で、認知機能の状態などをチェックできる機器を配置しています。

 各地域包括支援センター(市内29カ所に各1台)



各地域包括支援
センターはこちら


認知症高齢者家族の会

- 「友知草の会」による 介護者の集い ほっとタイム

家族に認知症高齢者がいる当事者同士の交流会です。

時8月8日(金)10時30分～12時

会けやき会館

 認知症のある人の家族

※希望者は直接会場へ

☎在宅医療・介護連携支援センター ☎042-769-9250


認知症のある人とその家族をサポートする

- 認知症サポーター養成講座


認知症のある人や、その家族を手助けする方法・関わり方を学びます。

時9月13日(土)10時～11時30分

会東林ふれあいセンター

 18歳以上

定20人(申込順)


 8月5日～9月6日に、直接か☎で同所へ ☎042-745-7660

- 認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座


認知症のある人やその家族の支援者を養成する講座です。

時9月12日(金)19時～20時30分

会ユニコムプラザさがみはら

 市内在住か在勤・在学の人

定15人(申込順)

 8月5日～9月8日に、☎か、☑に住所、氏名(ふりがな)、電話番号、「認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座」と書いて、市キャラバン・メイト連絡会事務局(Link・マネジメント内)へ ☎042-707-1603☑sagami-mate.network@link-npo.com

相模原市ごみ分別アプリ 「シゲンジャーSearch」

市コールセンターから
ちょっとおしらせ

お盆期間中(8月13日～16日)も、ごみと資源は通常通り収集します。指定の曜日の決められた時間までに出してください。

相模総合補給廠北側外周道路の一部に歩道を整備します

在日米陸軍相模総合補給廠しゅうきゅうしょうのうち、北側の一部の土地について、日米合同委員会の合意で、市が在日米陸軍と共同で使用できるようになりました。市は、この土地を活用し、小学校の通学路になっている市道を広げて暫定の歩道として整備します。

該当区間 地図内赤実線

利用開始 令和8年3月末ごろ予定



完成イメージ



図基地対策課 ☎042-769-8207

保育所・認定こども園の就活イベント

保育の就職・転職フェア

市内の保育園などの紹介や、就職支援などが受けられます。

時 8月23日(土)12時30分～16時30分

会 ソレイユさがみセミナールーム1

※市内の保育園などに就職し、次のいずれかの仕事を希望する人

●保育士(資格があるか取得見込み) ●保育補助

●栄養士(資格があるか取得見込み) ●調理

※希望者は直接会場へ。内容など詳しくは、市就職支援センター☎を参照



市就職支援センター☎

図さがみはら保育応援サポーター(市就職支援センター内) ☎042-700-1618

認知症や障害のある人の安全・安心のためにGPS端末機や見守りシールの利用を

認知症や障害のある人の行方が分からなくなったときなどに備えられるサービスです。

●見守り検索サービス

居場所を知らせる端末機を貸し出します。個人賠償責任危険保障特約(保険)を付帯するので、事故の発生時などの負担にも備えられます。

費月額1,155円(市民税非課税世帯は420円、生活保護世帯は無料)



コンパクトなGPS端末機で携帯に便利



●カバンなどで携帯

●専用靴に装着

●SOSネットワーク登録&見守りシール

搜索のための情報を、市にあらかじめ登録します。希望する登録者には無料で、衣類や持ち物などに貼る二次元コード付き見守りシールを配布。発見者がシールの二次元コードを読み込むと専用コールセンター(24時間対応)に連絡がいき、早期発見につながります。



▲見守りシール



共通

※市内在住か在宅で、認知症(介護保険認定を受けている)や障害のある人
※詳しくは市☎を参照するか、お問い合わせください。

※直接か電話で、住んでいる地区の地域包括支援センターか、各窓口へ

窓 口		認知症のある人	障害のある人
各高齢・ 障害者相談課	緑	☎042-775-8812	☎042-775-8810
	津久井	☎042-780-1408	☎042-780-1412
	中央	☎042-769-8349	☎042-769-9266
	南	☎042-701-7704	☎042-701-7722
各福祉相談 センター	城山	☎042-783-8136	
	相模湖	☎042-684-3215	
	藤野	☎042-687-5511	

図在宅医療・介護連携支援センター ☎042-769-9250

安全・安心な道路のために

道路ふれあい月間、8月10日は道の日

計画的な点検と対策工事をしています

落石や斜面崩壊などの土砂災害を未然に防ぐため、次のような対策工事をしています。

対策工事例

県道521号<佐野川上野原(緑区佐野川付近)>の災害防除工事

内容 落石を防ぐ柵や網の設置など

工事前



工事後



道路は頑丈に作られているけれど

経年劣化や車両などの通過による摩耗で、道路に穴が開いたり、ひびが入ったりすることがあります。



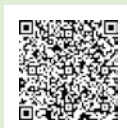
道路で「危ない！」を見つけたら、「**パッ！撮るん。**」でお知らせください

スマートフォンのカメラやGPSを使ったアプリです。市が管理する道路や施設の破損状況などを知らせてください。

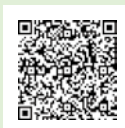
通報できる範囲

- 道路 ●公園
- 下水 ●河川
- 放置自転車

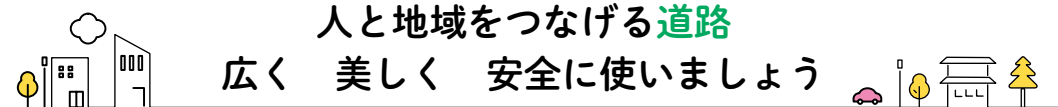
ダウンロードは
こちら



iOS®用



Android®用



道路に関するお問い合わせ・相談は、各地域の土木事務所へ

担当課	電話番号
緑土木事務所	☎042-775-8818
城山班	☎042-783-8151
中央土木事務所	☎042-769-9235
南土木事務所	☎042-749-2215

担当課	電話番号
津久井土木事務所	☎042-780-1417
相模湖班	☎042-684-3252
藤野班	☎042-687-5512

図路政課 ☎042-769-8359

甲州街道小原宿本陣祭 大名行列参加者募集

江戸時代の参勤交代を再現する大名行列に参加する人を募集します。当時を模した衣装で甲州街道を練り歩きます。

時11月3日(祝)8時～15時30分

会小原宿本陣と小原地域

募集内容

配 役	対 象	定員(抽選)
姫	25歳以下で、以前に姫役で出演したことがない女性	1人
茶坊主・典医・姫の傘持ち	—	各1人
奴	事前練習に参加できる人	若干名
供侍・近習	—	各4人
腰元	45歳以下の女性	6人
かごかき	体力に自信のある人	4人

※いずれも役者説明会への参加が必要。役者説明会、事前練習など詳しくは、直接、当選者に連絡

費姫5,000円、姫以外3,000円(衣装レンタル代など)

※詳しくは、甲州街道小原宿本陣祭ををご覧ください。

申9月20日(必着)までに、甲州街道小原宿本陣祭にある申込用紙か、A4判程度の大きさの紙に、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望配役名、身長、服・靴のサイズ、「大名行列参加希望」と書いて、郵送かFAX、☒で甲州街道小原宿本陣祭実行委員会(小原集会所内)へ(申し込みフォームからも可) 〒252-0173緑区小原702 ☎070-3862-3386 FAX 042-685-0479 ☒info@obarahonjin.com



▲詳しくはこちら



城山夏まつり 名画鑑賞会 時代を創ったあの映画

1日目に神輿が巡行し、2日目はお囃子、余興や出店がお祭りを盛り上げます。かながわのまつり50選にも選ばれています。
時8月23日(土)・24日(日)7時～22時(荒天中止)
会川尻八幡宮周辺(緑区川尻)



会城山夏まつり実行委員会(城山商工会内) ☎042-782-3338

国立映画アーカイブと連携して昭和の名作を上映します。

作品名	日にち	開始時間	会 場	定員(申込順)
Wの悲劇	9月25日(木)	11時	国立映画アーカイブ 相模原分館(中央区高根)	各198人
ニンゲン合格		14時30分		
つぐみ	9月26日(金)	11時	南市民ホール	各394人
どついたるねん		14時30分		
彼岸花	11月7日(金)	11時50分	南市民ホール	各394人
麦秋		14時30分		
転校生	11月25日(火)	13時30分	もみじホール城山	298人

費1作品500円、2作品セット900円(同一会場の作品のみ組み合わせ可。同じ作品の2枚購入は対象外)
※窓口販売券などは、市を参照

申8月1日10時から、☎でチケットMoveへ
☎042-742-9999



市



『麦秋』

会優秀映画鑑賞推進事業実行委員会事務局(文化振興課内) ☎042-769-8202

図書館イベント

夏のおはなし大会

面白い話や怖い話などを語ります。
時8月22日(金)15時30分～16時15分
会ミウィ橋本5階コミュニティルーム(緑区橋本)
対小学生(保護者の参加不可)
定20人(先着順)
※希望者は直接会場へ

お部屋が
暗くなるよ



会橋本図書館 ☎042-770-6600

図書館ひろば古本市 もっと図書館を楽しもう

市民から寄付された本が会場に並びます。
希望する本は持ち帰れます。
時8月31日(日)10時～15時
会図書館(中央区)
※希望者は直接会場へ



会図書館と市民をつなぐ会・相模原の渥美さん ☎080-6603-0808

絵本で子育てワークショップ

わらべ歌や絵本の読み聞かせをします。
時9月6日(土)10時30分～11時30分
会相模大野図書館
対未就学児とその保護者
定9組(申込順)
申8月5日～9月5日に、二次元コードから



こども図書館員体験

カウンター業務や本探し、本のフィルム貼りなどを体験します。
時9月13日(土)・14日(日)10時～15時30分
会相模大野図書館
対市内在住の小学校4～6年生
定各6人(申込順)
申8月5日から、直接か☎で同所へ



会相模大野図書館 ☎042-749-2244



情報

あらかると

電話番号の記載がない記事の問い合わせ

市役所 ☎042-754-1111 (代)

オンラインの催し
インターネットと、各ツールを利用できる環境が必要

イベントなどの開催状況は随時ご確認を
中止や延期の場合あり。開催状況は、市圃などで確認を

はがき・ファクス・Eメール
申込時記入する必要事項

①希望する催し名
②住所
③氏名 (ふりがな)
④年齢
⑤電話番号

お知らせ

都市計画審議会など

①都市計画審議会 花ヶ谷戸地区の産業廃棄物処理施設について 時8月12日(火)14時～15時 会産業会館

②土地利用審査会 市の概況や国土利用計画法、令和7年地価公示などについて 時8月19日(火)10時10分～12時 会市民会館2階第2中会議室

【共通①②】※傍聴希望者は、開始10分前までに直接会場へ(各5人(抽選))。審議内容により、非公開の場合あり 会都市計画課

サポステの相談・セミナー

①サポステ説明会&簡易相談会 若者の就労と自立をサポートする機関の説明と相談会 時8月15日(金)・28日(木)13時30分～16時30分 会ひきこもり状態の若者や生きづらさを感じる若者とその家族・支援者

②職業適性&職業興味検査とその解説セミナー(全2回) 時8月21日(木)・26日(火)13時～16時30分 会仕事を探している15歳～39歳

③就職活動戦略セミナー 時8月27日(火)13時～15時30分 会就職・転職活動を始める15～49歳

【①②③共通】会ソレイユさがみ 定①各6組②③各5人(各申込順) 申8月5日～開催日前日に、☎か☒に8面上部の必要事項を書いてさがみはら若者サポートステーションへ ☎042-703-3861 ☒info@parasute.jp

建築士による 自宅の無料耐震相談会

時①8月28日(木)②9月10日(火)13時30分～16時30分 会①市役所第1別館②緑区合同庁舎 定各6組(申込順) 申①8月22日②9月5日までに、☎で建築政策課へ ☎042-769-8252

オンライン里親制度プチ相談会

子どもを預かるまでの流れなどを説明。事前質問への回答や質疑応答もあり 時9月2日(火)18時～19時 会市内在住の人 定10人(申込順) ※ツールはZoom®を使用 申8月31日までに、☒に8面上部の必要事項、Eメールアドレス、質問を書いて市里親養育包括支援センターへ ☎042-704-8433☒minami-satooya@chusinkai.jp

相模川清流の里 宿泊利用 11月分の抽選申し込み

申8月10日17時までに、同所☒からか、観光政策課、各まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)・出張所・公民館にある申込書を郵送で相模川清流の里へ。抽選後の空き室の申し込みは8月21日から、☎で同所へ ☎☎0120-988-547 11月の休館日10日(月)・11日(火)

はたちのつどい

20歳を祝う式典を各区で実施。対象者には、11月中旬に案内状を送付 時令和8年1月12日(祝) 会杜のホールはしもと、市民会館、相模女子大学グリーンホール 対平成17年4月2日～18年4月1日に生ま

れた人 ※住んでいる地区ごとの式典時間などは、市圃を参照 会こども・若者応援課☎042-751-0091



募集

情報公開・個人情報保護・ 公文書管理審議会委員

各制度の改善などについて審議 任期令和9年6月まで(会議は年2回程度) 会市内在住の18歳以上(本市の他の審議会などの委員・職員・議員を除く) 定2人(選考) 会情報公開・文書管理課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター(橋本・城山・中央6地区・大野南を除く)・出張所・公民館(沢井を除く)・図書館、公文書館(市圃にも掲載) 申9月30日(必着) までに、応募申込書を同課へ

市職員(任期付短時間勤務)行政 マイナンバーカード交付促進担当

任期令和8年2月1日～3月31日 定14人程度(選考) 会マイナンバーカード普及促進室、各区役所区民課・まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)など(市圃にも掲載) ※勤務条件などは、選考案内を参照 申8月12日(消印有効)までに、申込書などを同室へ

会計年度任用職員 就学時健康診断事務補助員

来年度に入学する児童の健康診断の事務補助 任期10月下旬～12月上旬 勤務場所市立小学校など(数校を担当) 報酬1時間当たり1,273円から(職歴などで決定) 定20人程度(選考) 面接試験

日にち	時間	会場
8月18日(月)	10時～12時	緑区合同庁舎
8月19日(火)		市役所会議室棟
8月25日(月)		南区合同庁舎

申学校保健課へ☎の上、履歴書(写真貼付)を持って直接面接会場へ ☎042-851-3106

足こぎスワン世界大会参加者

2人乗り足漕ぎスワンボートでの100mタイムトライアル 部門①一般②ファミリー 時10月5日(日) 会県立相模湖公園 会①中学生以上②家族 ※時間や費用、申し込み方法などは、二次元コードを参照 会相模湖ふれあい広場実行委員会事務局(相模湖商工会内) ☎042-684-3347



イベント

赤ちゃん学会 一般公開の催し

①シンポジウム 子どもたちはテレビから何を学ぶ? ②保育セミナー 人権から見つめなおすこれからの保育 時8月23日(土)①10時30分～11時30分②13時30分～16時30分 会相模女子大学(南区文京) 定各400人(申込順) ※申し込み方法などは、日本赤ちゃん学会☒を参照 会同大学 ☎042-747-9560



考古市宝展

磯部横穴墓などから出土した古墳時代の水晶の切子玉(多面体にカットした装飾品)を展示 時8月30日(土)まで9時～18時 会圃旧石器ハテナ館☎042-777-6371

新磯ふれあいセンターの催し

①出張ネイルサロン 時8月7日(木)・21日(木)9時20分～13時(1人20分、①②の組み合わせは40分) 会①カラー+カット(10本、アート1本)②甘皮ケア+カット③爪磨き+カット④カット⑤オフ 定50歳以上 費①②③各1,000円④各500円⑤各300円(⑤2回目以降無料)

②初心者向け体幹を鍛えるバランスボール教室(全4回) 時9月2日～30日の毎週火曜日(9月23日を除く)10時～11時 定18歳以上(高校生を除く) 費2,800円

【①②共通】会新磯ふれあいセンター 定①各11人②20人(各申込順) 申8月5日から、直接か☎、FAXに8面上部の必要事項、①希望日とメニュー番号(①～⑤)を書いて同所へ ☎046-255-1311 FAX046-255-1361

サン・エールさがみはらの催し

①土曜コンサート ニ刀流スペシャルピアノコンサート 出演YOSHIE 時8月16日(土)15時30分～17時

②夏休み親子映画鑑賞会 上映作品『コロちゃんのケーキづくり』など3本予定 時8月19日(火)10時～11時30分

③パラコードで愛犬のリード作り教室 小型・中型犬用のリードを作る 時9月7日(日)13時30分～16時 費5,000円(材料費含む) 申込期限8月15日(必着)

【①②③共通】会サン・エールさがみはら 定①②各220人(先着順)③20人(抽選) ※①②希望者は直接会場へ。③申し込み方法などは、同所☒を参照 会同所 ☎042-775-5665



ミニシアター

上映作品『雲ながるる果てに』(1953年/日本/白黒) 時8月17日(日)・19日(火)14時～15時50分 会図書館(中央区) 会市内在住か在勤・在学の人 定各30人(申込順) 申8月5日から、直接か☎で視聴覚ライブラリーへ ☎042-753-2401

夏の紙芝居会・日本の昔遊び

時8月24日(日)10時～11時30分 会市古民家園 定20人(申込順) 申8月5日～20日に、☎で文化財課へ ☎042-769-8371

さがみんキッズパーク

時8月29日(金)10時30分・11時30分・13時15分・14時15分(各回45分) 会大野南公民館 会0歳6か月以上の未就学児とその保護者 定各10組(申込順。1組4人まで) 申8月7日12時30分～28日17時に、市圃から(1家族1回限り) 会こども・若者応援課☎042-751-0091



ボランティア初心者向けの催し

①ボランティアビギナーズカフェ 時8月20日(火)、9月17日(火)10時～11時30分 会さがみはら市民活動サポートセンター 会市内在住か在勤・在学の人 定各5人(申込順) 費各100円

②ボランティア説明会 結ど 時9月10日(火)13時30分～15時 会ユニコムプラザさがみはら 定15人(申込順)

【①②共通】会①開催日前日まで②9月5日までに、二次元コードから 会さがみはら市民活動サポートセンター☎042-755-5790



相模原芸術家協会展

①展示 絵画・彫刻などを展示 時8月29日(金)～9月9日(火)(9月3日を除く)10時～18時(初日は17時、最終日は15時まで)

②立体講座 卓上モビールを作ろう 時8月30日(土)13時～15時

③やさしい水彩画講座 身近なものを描く 時8月31日(日)10時～15時

日本画講座④墨絵で絵手紙⑤花を描く 時9月④6日(土)⑤7日(日)10時～12時

⑥ギャラリートーク 時9月6日(土)14時～15時

【①～⑥共通】会相模原市民ギャラリー 定②③④⑤各10人(申込順) ※①⑥希望者は直接会場へ。②③④⑤⑥手話通訳対応可(②③④⑤要予約) 申②③④⑤8月5日～20日に、二次元コードから 会相模原芸術家協会の堤さん☎046-255-8304



日本シニアオープンゴルフ

①大会 シニアのゴルフ大会を観戦 時9月18日(木)～21日(日) ※費用などは相模原ゴルフクラブ☒を参照

②スタンプラリー ごる印めぐり 選手権会場の芝を歩き、スタンプを集める 時9月18日(木)～21日(日) ※①の観戦券が必要

③健康トークショー 出演(予定)中嶋常幸さん(プロゴルファー)、谷川真理さん(日本ゴルフ協会理事) テーマゴルフと健康 時9月19日(金)13時～14時30分

④JGA WAGスクール1Dayプログラム 男子プロゴルファーが指導 時9月20日(土)10時～13時 会市内在住か在勤で45歳以上のゴルフ初心者

【①～④共通】会相模原ゴルフクラブ(南区大野台) 定③50人④15人(各申込順) ※②③④申し込み方法などは、日本ゴルフ協会☒を参照 申込期限③④9月5日 会①同クラブ☎042-776-8811②③④同協会☎03-6275-2644



中学生ソフトテニス練習会

時9月15日(祝)8時30分～12時30分 会相模湖林間公園 会市内在住か在学の中学生 定20人(申込順) 費500円 申8月5日から、直接か☎、FAXに8面上部の必要事項、中学校名・学年、テニス経験の有無を書いて同所へ ☎FAX042-685-1330

のびのびエアロビクス〈全2回〉

時9月5日(金)・19日(金)13時30分～14時30分 会東林ふれあいセンター 対18歳以上 定15人(申込順) 費1,400円 申8月5日～29日に、直接か☎で同所へ ☎042-745-7660

講演・講座

オーサーズカフェ

子どもとデジタルメディア リスクや大人ができるサポートなどを学ぶ 時8月9日(土)14時～15時 会ユニコムプラザさがみはら ※希望者は直接会場へ 同所☎042-701-4370

みんなでグラウンドゴルフ教室

基本的なルールやクラブの握り方、ホールでの実戦練習など 時8月13日(火)・27日(火)9時30分～12時 会小山公園 定各50人(申込順) 費各100円 ※クラブ、ボールのレンタルあり〈定各10人(申込順)〉 申8月5日～開催日前日15時に、直接か☎で同所へ ☎042-700-0801

遺言・相続講演会

遺言書制度や義務化された相続登記の申請について講演 時8月13日(火)14時～16時 会横浜地方法務局相模原支局(中央区富士見) 定25人(申込順) 申8月4日～12日に、直接か☎で同所へ ☎042-753-2110(ガイダンス「3」を選択)

健康体操教室

プロの指導によるストレッチなど 時8月①14日(木)②21日(木)11時～12時

会 場	電話番号
①老人福祉センター 湊松園	042-761-9291
②老人福祉センター 若竹園	042-746-4622

対市内在住で運動に支障のない60歳以上 定各20人(申込順) 費各500円 申8月5日から、直接か☎で各会場へ

就職支援講座

仕事や就活で困らないためのコミュニケーション力UP 時8月20日(火)10時～12時 会ソレイユさがみ 定20人(申込順) 申8月5日～19日に、直接か☎、☒に8面上部の必要事項を書いて市就職支援センターへ ☎042-700-1618 ☒shushokushien@sagamihara-city.jp

クラウドソーシングセミナー

①②初級編③④上級編 インターネットを活用した仕事の基本とスキルを解説し、具体的な仕事例や継続のコツを紹介 時①8月21日(木)②8月23日(土)③10月2日(木)④10月4日(土)10時～12時 会①ソレイユさがみ②④オンライン(ツールはZoom®を使用)③ユニコムプラザさがみはら 対市内在住の18歳以上 定①③各50人(申込順) 申開催日前日までに、二次元コードから 同キャリア・ママ☎042-313-7723

オンライン

中小企業労務管理セミナー

改正育児・介護休業法を解説 時9月5日(金)14時～16時 講島 亜矢子さん(社会保険労務士) 対中小企業などの事業主や人事・労務担当者 定100人(申込順) ※ツールはZoom®を使用 申9月3日までに、相模原商工会議所 同所☎042-753-8135

短期テニス教室

①親子硬式テニス教室 時8月23日(土)・24日(日)17時30分～19時 対小学生とその保護者 ②軟式テニスサーブ&レシーブ 時8月23日(土)・24日(日)19時～20時30分 対ソフトテニスの経験がある中学生 【①②共通】会横山公園 定①各15組②各15人(各申込順) 費各回1,650円 申8月5日～22日に、直接か☎、☒に8面上部の必要事項を書いて同所へ ☎042-758-0886☒042-758-0586

「さがポ」活用講座

さがみはら地域ポータルサイト「さがポ」の団体ページの制作方法と相談会 時8月28日(木)、9月3日(火)13時30分～16時30分 会さがみはら市民活動サポートセンター 定各8人(申込順) 同所、総合学習センター、各公民館(沢井を除く)など(さがポ にも掲載) 申開催日前日までに、申込用紙を同ポータルサイト事務局の鮎川さんへ ☎090-4613-7931

元気高齢者筋力向上トレーニング教室〈全12回〉

時9月4日～11月20日の毎週木曜日15時30分～17時、9月5日～11月21日の毎週金曜日16時～17時30分 会メガロス相模大野(南区相模大野) 対市内在住で運動に支障がない65歳以上 定各10人(抽選) 費各6,600円 申8月15日までに、☎で同所へ ☎042-745-4600

生涯学習講師のための著作権講座

時9月4日(木)13時30分～15時30分 会総合学習センター、オンライン(ツールはZoom®を使用) 対市内在住か在勤・在学の人 定各15人(申込順) 申8月5日～20日に、二次元コードから 同生涯学習センター☎042-756-3443

障害者スポーツ講座〈全2回〉

美ヨガ&骨盤調整 時9月10日(火)、10月8日(火)10時～11時30分 会けやき体育館 対市内在住か在勤(障害福祉サービス事業所利用を含む)・在学の障害のある小学生以上 定20人(申込順) ※手話通訳・要約筆記対応可(要予約)。ボランティア同時募集(定2人(申込順)) 申8月5日～31日に、☎で同所へ。電話が難しい場合は、☒に8面上部の必要事項、障害の種別・等級、手話通訳・要約筆記希望の有無を書いて同所へ ☎042-753-9030☒042-769-1200

さがまちカレッジ

ソックスパペットを作ろう 靴下で作る指人形の作り方と演技方を学ぶ 時9月10日(火)10時～12時 会ユニコムプラザさがみはら 定24人(抽選) 費2,000円(材料費含む) 同各まちづくりセンター(橋本・中央6地区・大野南を除く)・公民館(沢井を除く)など 申8月16日(必着)までに、申込用紙をさがまちコンソーシアム事務局へ。同 からも可 ☎042-703-8535

さがみはら地域プロデューサー入門講座

人と地域を活用する仕組みづくりを学ぶ 時9月6日(土)13時30分～15時30分 会産業会館 定30人(申込順) 申8月5日～9月4日に、二次元コードから 同市産業振興財団☎042-759-5600

秋季Aポニー教室〈全5回〉

ポニーの世話や乗馬、餌やりなど 時9月14日(日)・15日(祝)・21日(日)・23日(祝)・28日(日)10時～11時30分 会相模原麻溝公園ふれあい動物広場 対市内在住の小・中学生(保護者同伴。今年度にポニー教室に参加した人は応募不可) 定20人(抽選) 申9月1日(必着)までに、往復はがき(1人1枚。きょうだいの連名不可)に8面上部の必要事項、学年、保護者氏名を書いて同所へ 〒252-0328南区麻溝台2317-1 ☎042-778-3900

秋季さがみアカデミー

①大学で学ぶ楽しみ発見セミナー 時9月6日・27日、10月25日、11月22日の土曜日10時30分～12時40分 ②ツボで蘇生する「体と呼吸と心」〈全3回〉 時9月18日～10月2日の毎週木曜日13時～14時30分 ③スペイン語で会話しよう!〈全5回〉 時9月24日～10月29日の毎週水曜日(10月15日を除く)14時40分～16時10分 ④日本の世界遺産とその地域の観光資源〈全5回〉 時9月26日、10月3日・17日・31日、11月7日の金曜日14時40分～16時10分 ⑤東国武士と保元・平治の乱〈全5回〉 時10月8日～11月5日の毎週水曜日13時～14時30分 ⑥能楽入門〈全3回〉 時10月27日、11月17日、12月8日の月曜日14時40分～16時10分 【①～⑥共通】会相模女子大学(南区文京) 定①各15人②25人③20人④⑤⑥各60人(各申込順) 費②⑥各6,000円③④⑤各1万円 ※申し込みは8月15日から。期限や申し込み方法などは同大学 を参照 同同大学生涯学修支援課☎042-747-9047

おからケーキをつくろう

時9月13日(土)10時～12時 会橋本公民館 対小学生以上 定12人(申込順) 費500円 申8月5日～9月10日に、直接か☎、☒に8面上部の必要事項、学年を書いてエコパークさがみはらへ ☎042-769-9248☒ecopark-sagamihara@mdlife.co.jp

テニス教室〈全5回〉

①初中級②初心者・初級者③ジュニア	日にち	会 場
①②③9月14日・21日・28日、10月5日・19日の日曜日〈予備日10月26日〉	津久井又野公園	
②③9月6日・13日・27日、10月11日・18日の土曜日〈予備日10月25日〉	小倉(やまびこ)テニスコート★	

時①8時30分～10時30分②③10時30分～12時30分 対市内在住か在勤・在学で①②中学生以上③小学校3～6年生(★は4年生から) 定各8人(申込順) 費各5,000円 申8月6日から、直接か☎、☒、☒に8面上部の必要事項、テニス経験の有無、希望コースを書いて城山スポーツ&カルチャークラブめいぶるへ ☎042-782-0303(火～金曜日9～15時)☒042-782-1051☒info.maple.shiroyama@gmail.com

心のサポーター養成研修

メンタルヘルスや精神疾患の知識を学ぶ 時9月25日(木)14時～16時30分 会ウェルネスさがみはら 対県内在住か在勤・在学の人 定100人(抽選) 申8月25日までに、二次元コードから 同精神保健福祉センター

介護予防サポーター養成講座〈全2回〉

地域での介護予防の取り組みを応援する人を養成。ほか実習1回あり 時10月3日(金)・24日(金)13時30分～16時 会ウェルネスさがみはら 対市内在住の40歳以上 定30人(抽選) 申9月19日までに、☎で中央高齢・障害者相談課へ。市 からも可 ☎042-769-8349

作業療法士と学ぶメンタルヘルス

時10月5日(日)13時～16時 会障害者支援センター松が丘園 対市内在住か在勤の障害福祉に関する支援者など 定50人(申込順) 申9月30日までに、同所 同所☎042-758-2121

介護職員初任者研修&就職支援〈全16回〉

介護業務の基本的な知識・技術を学ぶ。修了後に就労支援あり 時10月16日(木)～12月8日(月)9時30分～16時50分 会湘南国際アカデミー相模大野校(南区相模大野) 対介護未経験で資格がなく、市内で介護の仕事を希望する人 定24人(選考) 費5,500円(テキスト代) ※日程などは市 を参照 申10月3日までに、☎で市就職支援センターへ ☎042-700-1618

読者のひろば

(敬称略)

催し

費用の記載がない場合は無料です。

●桐響ウインドオーケストラ定期演奏会 曲目は『キラキラ星変奏曲』など 時8月17日(日)14時～16時 会市民会館 定800人(先着順) ※希望者は直接会場へ 同岡田☎080-9714-7186

●視覚障害者向け 아이폰®体験会〈全2回〉 操作方法や便利なアプリの紹介など 時9月20日(土)・27日(土)13時30分～16時 会ソレイユさがみ 対 아이폰初心者の方の視覚障害のある人 定5人(申込順) 申9月10日までに、☎か☒に8面上部の必要事項を書いて、松本へ ☎090-1990-4036 ☒matsu20401@gmail.com

仲間

会費などは個別にお問い合わせください。

●ウォーキング 時月2・3回程度9時から 会市内か近隣市町村 対自立歩行できる人 同藤瀬☎090-5826-4177

●社交ダンス 時毎週金曜日9時15分から 会けやき体育館など ※体験可 同斉藤☎090-6027-4921

応募は発行日の3週間前まで

申電子申請から。郵送、☒の場合

は、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、広報課へ 〒252-5277中央区中央2-11-15 ☒042-753-7831 ※掲載は抽選。掲載の場合のみ発行日の10日前ごろに連絡 ※政治・宗教活動、営利目的のものなどは掲載不可。掲載基準など詳しくは市 参照





会場・問い合わせ 原則各施設

休所日 各施設☎を参照

回数 記載がないものは1回ずつの開催

オンラインの催し インターネットと、各ツールを利用できる環境が必要

イベントなどの開催状況は随時ご確認を
中止や延期の場合あり。開催状況は、市☎などで確認を

はがき ファクス Eメール

申し込み時に記入する必要事項

①希望する催し名 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号

LCA国際小学校北の丘センター

〒252-0134 緑区下九沢2071-1 ☎042-773-5570

催し名		日にち	時 間	対象・定員(①先着順②③④⑤⑥抽選)・費用など
①プール縁日		毎週火曜日 8月5日～19日	10時30分～12時、 15時30分～17時	☎ヨーヨーすくいや水鉄砲の射的など ☎小学生以下 定各120人 費各100円
②プール大好き！	〈全7回〉	毎週月曜日 9月1日～10月27日 (9月15日、10月13日を除く)	16時～16時50分	☎泳ぎの経験がない年中～小学校3年生 定30人 費8,400円
	〈全6回〉	毎週火曜日 9月2日～10月28日 (9月9日・23日、10月14日を除く)	16時～16時50分	☎泳ぎの経験がない年中～小学校3年生 定30人 費7,200円
	〈全9回〉	毎週水曜日 9月3日～10月29日	16時～16時50分	☎3歳以上の未就学児 定30人 費1万800円
		毎週金曜日 9月5日～10月31日	16時～16時50分	☎泳ぎの経験がない年中～小学校3年生 定30人 費1万800円
③チャレンジ (水泳)	初級	〈全7回〉	毎週月曜日 9月1日～10月27日 (9月15日、10月13日を除く)	☎息継ぎなしクロールで10m泳げる小学生 定20人 費8,400円
		〈全6回〉	毎週火曜日 9月2日～10月28日 (9月9日・23日、10月14日を除く)	☎息継ぎなしクロールで10m泳げる小学生 定20人 費7,200円
		〈全9回〉	毎週水曜日 9月3日～10月29日	☎息継ぎなしクロールで10m泳げる小学生 定20人 費1万800円
	中級	毎週金曜日 9月5日～10月31日	17時～17時50分	☎息継ぎなしクロールで10m泳げる小学生 定20人 費1万800円
		〈全7回〉	毎週月曜日 9月1日～10月27日 (9月15日、10月13日を除く)	☎クロールで25m泳げる小学生 定20人 費8,400円
		〈全9回〉	毎週水曜日 9月3日～10月29日	☎クロールで25m泳げる小学生 定20人 費1万800円
		毎週金曜日 9月5日～10月31日	17時～17時50分	☎クロールで25m泳げる小学生 定20人 費1万800円
	上級	〈全9回〉	毎週水曜日 9月3日～10月29日	☎クロールと背泳ぎで25m泳げる小・中学生 定20人 費1万800円
		毎週金曜日 9月5日～10月31日	18時～18時50分	☎クロールと背泳ぎで25m泳げる小・中学生 定20人 費1万800円
④大人の水泳	初心者	〈全6回〉	毎週火曜日 9月2日～10月28日 (9月9日・23日、10月14日を除く)	☎泳ぎの経験がない16歳以上 定20人 費4,800円
	初級	毎週木曜日 9月4日～10月30日	11時20分～12時20分	☎背浮きとクロールで25m泳げる16歳以上 定20人 費7,200円
		毎週金曜日 9月5日～10月31日	9時20分～10時20分	☎背浮きとクロールで25m泳げる16歳以上 定20人 費7,200円
	中級	〈全7回〉	毎週月曜日 9月1日～10月27日 (9月15日、10月13日を除く)	☎4泳法(クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ)が泳げる16歳以上 定20人 費5,600円
⑤元気アップ！ シニア体操	〈全7回〉	毎週月曜日 9月1日～10月27日 (9月15日、10月13日を除く)	9時30分～10時30分	☎65歳以上 定30人 費5,600円
⑥元気アップ！ 水中運動	〈全9回〉	毎週木曜日 9月4日～10月30日	9時20分～10時20分	☎65歳以上 定20人 費7,200円

※①希望者は直接会場へ。開催日当日の開始1時間前から受け付け。②③④⑥別途入場料が必要(②未就学児は無料、市内在住か在学の小学生は無料。③市内在住か在学は無料) ☎②③④⑤⑥8月12日(必着)までに、往復はがき(1教室1人1枚)に10面上部の必要事項を書いて同所へ

相模原スポーツ・レクリエーションパーク

〒252-0205 中央区小山2696 ☎042-707-1933

①リラックスヨガ②骨盤調整ヨガ③親子で楽しむファミリーヨガ④いくつできるかな？ スポレクdeヨガチャレンジ⑤幼児体操教室〈全8回〉⑥学校体育の苦手克服教室〈全8回〉⑦全スポーツに役立つ体幹トレーニング〈全8回〉
時①②③④8月10日(日)①10時～11時②11時30分～12時30分③13時30分～14時30分④15時～16時⑤⑥⑦9月1日～10月20日の毎週月曜日⑤16時45分～17時35分⑥17時35分～18時35分⑦18時40分～19時30分 ☎⑤年中～年長⑥小学生⑦小・中学生 定①②④各20人③10組⑤⑥⑦各10人(各申込順) 費①②③④各1,500円⑤⑥⑦各1万3,000円 ☎8月5日～開催日前日に、同所☎から

相模原ギオンスタジアム

〒252-0335 南区下溝4169 ☎042-777-6088

①ナイトヨガ②ソフトエアロ&ストレッチ〈全8回〉③身体すっきりストレッチヨガ〈全8回〉
時①8月25日(月)19時～19時50分②9月1日～11月10日の毎週月曜日(9月15日、10月13日、11月3日を除く)9時30分～11時、11時15分～12時45分③9月8日～11月17日の毎週月曜日(9月15日、10月13日、11月3日を除く)10時～11時
☎①小学生以上(小学生は保護者同伴)②③18歳以上(高校生を除く) 費①1,300円②6,000円③7,000円 定①50人②③各20人(各申込順) ☎8月5日～開催日1週間前に、同所☎「イベント&教室」ページから

ほねごりアリーナ

〒252-0134 緑区下九沢2368-1 ☎042-763-7711

①バドミントン〈全8回〉②弓道〈全10回〉③グラウンドゴルフ〈全6回〉④健康ストレッチ教室〈全5回〉
時①9月5日～10月24日の毎週金曜日②9月6日～11月8日の毎週土曜日③9月11日～10月16日の毎週木曜日④9月22日～10月27日(10月13日を除く)の毎週月曜日①②9時30分～11時30分③9時～11時30分④13時30分～14時30分
☎15歳以上(中学生を除く) 定①40人②30人③④各20人(各抽選) 費①③④各1回600円②7,500円 ☎8月15日(必着)までに、往復はがき(1人1枚)に10面上部の必要事項を書いて同所へ

さがみ湖リフレッシュセンター

〒252-0175 緑区若柳1207-4 ☎042-685-3988

①シニアのためのスマホ相談室
時8月21日(休)9時～11時30分(1人30分程度) ☎65歳以上 定5人(申込順)
②卓球台を開放
時8月23日(出)9時～12時 ☎小学生以上(小学生は保護者同伴) 定25人(申込順) 費100円
③「つくいのき」でお箸を作ろう
時8月23日(出)9時30分～10時30分、11時～12時 ☎小学生以上(小学校3年生以下は保護者同伴) 定各回6人(申込順) 費各2,200円
④スポーツウェルネス吹矢教室
時8月25日(月)13時30分～15時 ☎18歳以上 定20人(申込順) 費500円
⑤夏の思い出・海の塩石けんとペイントソーブ
時9月10日(水)10時～12時 定8組(申込順) 費1,500円
【①②③④⑤共通】☎8月5日～開催日前日に、直接か☎で同所へ

ソレイユさがみ

〒252-0143 緑区橋本6-2-1 ☎042-775-1775
FAX042-775-1776

①ソレイユマルシェ(手作り品の販売と体験ワークショップ)、絵本と子ども服のリサイクルバザー
時8月23日(出)10時～14時 ※希望者は直接会場へ
②男性の料理講座 野菜の魅力をひきだす料理
時8月30日(出)10時30分～13時 ☎市内在住か在勤・在学の男性 定15人(申込順) ※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)
③ソレイユリユースマーケット
家庭の不用品などを販売 時9月6日(出)10時～14時 ※希望者は直接会場へ
出店者を同時募集
☎市内在住か在勤・在学の18歳以上の女性 定20人(申込順) ※同所☎の出店要項を確認して応募を
【②③共通】☎8月5日から、直接か☎、FAXに10面上部の必要事項、②は保育希望の有無(希望者は子どもの氏名と年齢)を書いて同所へ。同所☎からも可

さがみはらグリーンプール

〒252-0242 中央区横山5-11-1 ☎042-758-3151

催し名		日にち	時 間	対象・定員(①③申込順②抽選)・費用など
①	夏休み短期水泳<全4回>	8月18日(月)～21日(木)	9時～10時、11時～12時、13時30分～14時30分、15時30分～16時30分	☑初心者、クロール、平泳ぎ、バタフライのいずれか ☑小・中学生 定各35人 費各1,400円
	幼児苦手克服水泳<全3回>	8月26日(火)～28日(木)	16時～17時	☑水慣れ～けのびが苦手な3歳以上の未就学児 定20人 費1,650円
	小学生苦手克服水泳<全3回>	8月26日(火)～28日(木)	17時30分～18時30分	☑初心者かクロール・平泳ぎ・バタフライが苦手な小学生 定35人 費1,650円
②	秋季幼児水泳<全8回>	毎週火曜日 9月2日～10月28日(9月23日を除く)	16時～16時50分	☑3歳以上の未就学児 定20人 費6,160円
		毎週水曜日 9月3日～10月29日(9月24日を除く)		☑3歳以上の未就学児 定20人 費6,160円
		毎週木曜日 9月4日～10月30日(9月25日を除く)		☑3歳以上の未就学児 定20人 費6,160円
	秋季小学生水泳<全8回>	毎週火曜日 9月2日～10月28日(9月23日を除く)	17時30分～18時30分	☑初心者、クロール、平泳ぎ、バタフライのいずれか ☑小学生 定35人 費6,160円
		毎週水曜日 9月3日～10月29日(9月24日を除く)		☑初心者、クロール、平泳ぎ、バタフライのいずれか ☑小学生 定35人 費6,160円
		毎週木曜日 9月4日～10月30日(9月25日を除く)		☑クロール、平泳ぎ、バタフライ、個人メドレーのいずれか ☑小学生 定35人 費6,160円
③	秋季成人水泳<全8回>	毎週火曜日 9月2日～10月28日(9月23日を除く)	12時～13時	☑初心者からクロールまで ☑18歳以上(高校生を除く) 定30人 費8,800円
				☑クロール、背泳ぎ、平泳ぎ ☑18歳以上(高校生を除く) 定30人 費8,800円
				☑バタフライと個人メドレー ☑18歳以上(高校生を除く) 定30人 費8,800円
	中・高校生水泳<全8回>	毎週木曜日 9月4日～10月30日(9月25日を除く)	17時30分～18時30分	☑クロール、平泳ぎ、バタフライ、個人メドレーのいずれか ☑中学・高校生 定10人 費6,160円
	競技力向上飛込<全4回>	毎週火曜日 9月2日～30日(9月16日を除く)	10時～11時30分	☑18歳以上(高校生を除く) 定20人 費4,400円

※「3歳以上の未就学児」は、オムツの取れていることが条件 ☑①8月5日から、同所☑から。②8月11日までに、同所☑から。③8月5日から、直接か☎で同所へ

エコパークさがみはら

〒252-0236 中央区富士見1-3-41 ☎042-769-9248
✉ecopark-sagamihara@mdlife.co.jp

- ①クールシェア学習室無料開放
時8月30日までの水・金・土曜日9時～16時(6日・8日・30日は14時から) ☑市内在住か在勤・在学の人 定各45人(先着順) ※希望者は直接会場へ。同所☑を参照
- ②おもちゃもったいないセンター③おもちゃの病院
時8月24日(日)10時～15時(②各回30分) 定②各回8組(申込順) ※②13時～15時は予約不要、直接会場へ。③はおもちゃを持って直接会場へ ☑開催日前日までに、直接か☎、☑に10面上部の必要事項、希望時間を書いて同所へ
- ④耳寄りなお話 気候変動が生物季節を変えている?
時9月21日(日)14時～15時30分 ☑市内在住かIn勤・In学の中学生以上 定20人(申込順) ☑8月5日～9月20日に、直接か☎、☑に10面上部の必要事項を書いて同所へ

あじさい会館

〒252-0236 中央区富士見6-1-20 ☎042-759-3963

- ①初心者向け 夜のあじさいヨガ教室
時8月7日～28日の毎週木曜日19時～20時 ☑18歳以上 定各40人(先着順) 費各600円 ※希望者はヨガマットを持って直接会場へ(マット貸し出しあり。数に限りあり)
- ②おやじバンドフェス
7人組の素人バンドが出演 時8月17日(日)10時30分～17時 定300人(先着順) ※希望者は直接会場へ
- ③健康寿命と腸活+健康チェック
薬剤師の健康に関する講義と、血管年齢・骨強度の測定会 時8月23日(土)10時～11時30分 ☑15歳以上(中学生を除く) 定20人(申込順) ☑8月5日～22日に、直接か☎で同所へ



相模原のスポーツ選手を応援しよう!



ノジマステラ神奈川相模原
(女子サッカー・WEリーグ所属)

時8月①10日(日)18時30分から②31日(日)17時から
会相模原ギオンスタジアム
対戦相手 ①ジェフユナイテッド市原・千葉レディース②サンフレッチェ広島レジーナ
☑ノジマステラ神奈川相模原☎046-298-3881



SC相模原
(サッカー・J3リーグ所属)

時8月23日(土)18時から
会相模原ギオンスタジアム
対戦相手 ギラヴァンツ北九州
☑SC相模原☎042-705-7074

※試合情報は変更となる場合あり。試合日程などは各チームの☑を参照

市スポーツ協会からのお知らせ

〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内 ☎042-751-5552 FAX042-751-5545

参照先記載のないものは全て同協会☑を参照



クレ射撃市民選手権大会(トラップ競技、スキート競技)
時8月31日(日)8時～16時 会大月クレ射撃場(山梨県大月市猿橋町) ☑市内在住かIn勤・In学の人 定50人(抽選) 費1競技9,000円<学生5,000円(要証明書)>(昼食代含む) ※銃砲、装弾、銃砲所持許可証、猟銃用火薬類等譲受許可証が必要 ☑8月20日までに、☎で市射撃協会の佐々木さんへ ☎090-7403-2615

水泳教室①③⑤初級・中級②④⑥上級⑦マスターズ<①②各全8回③④⑤⑥⑦各全9回>
時①9月2日～10月28日の毎週火曜日(9月23日を除く)10時～10時50分②9月2日～10月28日の毎週火曜日(9月23日を除く)11時～11時50分③9月3日～10月29日の毎週水曜日19時～19時50分④9月3日～10月29日の毎週水曜日20時～20時50分⑤9月5日～10月31日の毎週金曜日10時～10時50分⑥9月5日～10月31日の毎週金曜日11時～11時50分⑦9月4日～10月30日の毎週木曜日19時～20時50分 会さがみはらグリーンプール ☑18歳以上(条件あり) 定①②③④⑤⑥各20人⑦10人(各抽選) 費①②各9,600円③④⑤⑥各1万800円⑦1万8,000円 申込期限8月15日(消印有効)

市民選手権大会①ソフトボール(シニア)②グラウンド・ゴルフ 兼 令和8年度ねりんピック埼玉大会選手選考会
時①9月7日～28日の毎週日曜日8時30分から②9月13日(土)<小雨決行、予備日20日(土)>9時から 会①ウイツツひばり球場など②相模原ギオンフィールド ☑①市

In在住かIn勤・In学の59歳以上②市内在住かIn勤・In学の12歳以上(小学生を除く)
※①は開始時間が異なる会場あり②ねりんピック参加者は市内在住の令和9年4月1日時点で60歳以上 申込期限①8月22日②8月29日(各必着)

中級テニス教室(秋季)
時9月15日(祝)<予備日9月23日(祝)>①8時40分～12時②13時～16時20分 会淵野辺公園 ☑中学生以上 定①48人②60人(各申込順) 申込期限8月31日(必着)
※①②両方の申し込み可。市テニス協会☑を参照

市民登山教室 至仏山と尾瀬ヶ原<1泊2日>
時9月27日(土)・28日(日) 集合6時45分＝相模大野駅周辺、7時15分＝相模原駅北口 ☑市内在住かIn勤の18歳以上 定35人(抽選) 費3万4,000円(宿泊費、保険料などを含む) ☑8月18日(必着)までに、はがきに10面上部の必要事項と生年月日・性別<全員分(代表者に○)>を書いて北相トラベルへ 〒252-0224中央区青葉1-3-1
※市山岳協会☑からも可

初・中級テニス教室(秋季)<全4回>
時9月30日～10月21日の毎週火曜日<予備日11月4日(火)>9時～12時10分 会淵野辺公園 ☑中学生以上 定40人(申込順) 費5,000円 申込期限9月16日(必着)
※市テニス協会☑を参照

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



市コールセンター ☎042-770-7777
FAX042-770-7766

8時～21時 年中無休
※おかけ間違いにご注意ください。



ぞっこん! 相模原

市の魅力をテレビで発信!



食中毒に注意しましょう

食品衛生月間

夏場は気温・湿度とも高くなり、食中毒を起こしやすい季節です。調理前の手洗いや、食品の衛生的な取り扱いを心掛けましょう。



▲詳しくはこちら

食中毒予防3原則

食中毒菌を

つけない

手や調理器具を、しっかりと洗浄する



ふやさない

- 冷蔵庫は10℃以下に
- 冷凍庫は-15℃以下に



やっつける

中心まで十分に加熱する



問生活衛生課 ☎042-769-9234

夏場は特にココに気を付けましょう

弁当などをテイクアウトしたとき

- 購入したらすぐに食べる
- 食べる前にきちんと手を洗う
- 残さず食べ切り、保存は控える

気温・湿度が高くなると、食中毒を引き起こす細菌が急激に増殖します。購入したら寄り道せず、できるだけ早く食べましょう。



マイバッグを使用するとき

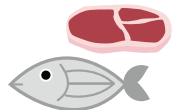
食品の汁や野菜の泥などの汚れをそのままにすると、カビや細菌の繁殖の原因となります。

マイバッグは定期的に洗濯し、よく乾かし清潔に保ちましょう。



食材を保存するとき

食中毒菌は生き物なので、高温や低温の環境では分裂・増殖ができなくなります。食品は、十分に加熱するか、10℃以下で保管するようにしましょう。



肉を取り扱うとき

肉を扱う器具(包丁、箸、トングなど)と、食べるときに使う器具などは、用途に応じて使い分けましょう。

肉や加熱が必要な加工食品(生ハンバーグ、冷凍メンチカツなど)は中心まで十分に加熱してから食べましょう。



台風などの荒天時 ごみ・資源収集を中止することがあります

天候が荒れているときは、次の理由で収集を中止することがあります。

- ごみ・資源出しのため外へ出ることが危険
- 強風でごみ・資源が飛散する
- 収集車の事故防止

荒天のときは、次回以降の収集日に出すようにしてください。

- 特別警報、土砂災害警戒情報、避難指示などが発令された場合は、直ちに収集を中止します。
- 天候が回復しても、避難指示などが解除されていない区域の収集はありません。

収集を中止するときのお知らせ方法

- 市囲 ●防災メール ●市公式LINE

※急な天候の変化で収集を中止する場合は、事前にお知らせできないことがあります。

作業員は、天気や気温に応じた服装で収集します。
ご理解とご協力をお願いします



問廃棄物政策課 ☎042-769-8336

